新市のまちづくりが本格始動

総合施策は総合計画審議会で
地域の声は地域審議会で反映

市の各種施策の骨格となる市総合計画を審議する総合計画審議会と、地域課題に対し意見を述べる地域審議会がそれぞれ始まりました。両審議会は、新市まちづくりの諮問機関として大切な役割を担っています。総合計画審議会は委員25人、地域審議会は旧町村ごとに設置され、それぞれ15人の委員で構成しています。今回は両審議会の概要と委員を紹介します。

●総合計画審議会

10年間の総合計画 市政運営の指針に

市の最上位計画で、新市のまちづくりや各種施策の基本指標となる「八幡平市総合計画」を審議する同審議会の初会合が1月11日、松尾総合支所で開かれました。

審議会委員は、西根、松尾、安代の地域審議会会長、公共的団体の代表、学識経験者のほか、市民から公募した委員5人を含む25人の構成。任期は2年となります。初会合では、田村正彦市長が、各委員に委嘱状を手渡し、「市発展のため、積極的に提言してほしい」とあいさつしました。この後、会長に県立大学総合政策学部助教授の田島平伸（としのぶ）さんが互選されました。

この審議会で審議する市総合計画は、平成17年9月1日、旧西根町、旧松尾村、旧安代町が合併し、誕生した八幡平市のまちづくりを計画的・総合的に進めるため、合併協議会で協議し、合意の下に策定された「新市建設計画」を基本に策定されます。

総合計画は、基本構想と基本計画の2本柱。基本構想は、平成18年度から27年度までの10年間の長期的視野に立ち、将来のまちづくりの目標や基本的な理念を明らかにし、市政運営の指針となります。基本計画は、基本構想で示した施策の基本方向に基づき、市の将来像に向けた各施策を体系的に示したものです。主な施策は、具体的な数値目標を掲げます。計画の期間は前期5年、後期5年に分け、今回は前期基本計画（平成18年度から22年度まで）を策定します。

同審議会では、基本構想を本年度中に、前期基本計画を今年10月までに策定する方針を確認しました。

総合計画策定の体制は、総合計画審議会、地域審議会、行政の3つの柱で構成。行政が、基本構想、基本計画の案を調査・検討するため、市総合計画策定幹事会などを設置し、基盤整備、産業経済、社会福祉、総合教育、環境・エネルギーの5つのテーマに基づき調査します。

総合計画審議会は、市長の諮問に応じ、計画について調査・審議し、答申します。地域審議会会は、地域の個性や知恵を生かした施策などを検討する役割などを担います。

田村市長から市総合計画審議会委員一人一人に委嘱状が手渡されました

●地域審議会

地域の個性生かす まちづくりを提言

新市のまちづくりに地域の声を反映させる「地域審議会」が、旧3町村の区域ごとに発足しました。

西根、安代両地区は昨年12月20日、松尾地区は同26日に初会合を開催。西根地区の会長に遠藤環（たまき）さん、松尾地区に立柳秀範さん、安代地区に戸沢正人さんがそれぞれ互選されました。

各地域審議会の委員は、各種団体推薦者と学識経験者、市民から公募した3人を含む15人で構成。委員の任期は2年で、設置期間は平成28年3月31日までです。

地域審議会は、合併により区域が広がることによって地域住民の声が施策に反映されにくくなる不安を解消することが目的。各地区の個性や環境に応じた施策の実施と、均衡ある発展を図るため、市長の諮問機関としての大切な役割を担います。

各地域審議会会長は、市総合計画を策定する過程で、同計画審議会の委員として参画。地域の個性や知恵を生かした施策などを意見・提言し、地域の声を施策に反映することができます。

このほか、地域審議会は新市建設計画の変更や執行状況に関して、市長の諮問に応じて審議します。

市総合計画審議会

【会　長】
田島平伸
【副会長】
石田トシエ
【委　員】
遠藤環
立柳秀範
戸沢正人
中軽米幸雄
八重樫勝
工藤弘光
広嶋正良
工藤正人
佐々木武光
宇土沢善雄
吉田弘子
遠藤一子
高橋キシ
向久保勉
大沢賢
藤原栄光
田面木哲也
上野吉晨
佐々木正人
葛文世
中軽米こう子
大森貞子
長根新一郎

安代地区地域審議会

【会　長】
戸沢正人
【副会長】
中川原繁
【委　員】
安保忠雄
太田英春
石坂勇
佐藤佳哉
藤田フミ子
斎藤修
斎藤政司
伊藤重昭
山本清
工藤佳輝
立花徳彦
川又康子
橋本雅彦

松尾地区地域審議会

【会　長】
立柳秀範
【副会長】
古川恵一
【委　員】
中軽米松男
立柳真示
佐々木利悦
勝又弘子
伊藤政子
高橋キミ子
田村晴代
和田敬次
安田正
古川景二
杣沢徳宣
松尾志保子
遠藤正栄

西根地区地域審議会

【会　長】
遠藤環
【副会長】
遠藤良三
【委　員】
佐々木正義
田村善男
高橋多美雄
田村俊郎
田中耕一
田中夕力
吉田靖昭
瀬川愛子
高橋創一
工藤勝博
工藤孝子
畠山城司
猪川一裕

※敬称略、委員は名簿順